

令和元年度 清水松風荘事業報告書

養護老人ホーム清水松風荘経営方針について

- 1 入所者ニーズを的確に把握し、最良の福祉サービスの提供に努めました。
- 2 利用者が生活しやすいよう快適な生活環境づくりを心掛けました。
- 3 地域から信頼される福祉の拠点づくりを目指し、地域社会との交流を深めました。
- 4 職員の資質向上のため、積極的に研修会等に参加することに努めました。また、第1回から参加している研究発表大会にて業務の成果を発表しました。
- 5 常に効果的で効率的な管理を行ない安定した運営に努めました。

1 処遇・援助について

(1) 生活援助

入所者の意思及び人格を尊重した個別処遇に努めました。クラブ活動及び行事を充実し、入所者が明るく快適な生活を送ることが出来るよう処遇・援助に努めました。また、福祉事務所担当課との連携を密にして入所者の社会復帰に対する支援に努めました。

(2) 給食の援助

入所者の嗜好調査を実施し入所者の嗜好にあった献立を心掛けました。また、入所者の楽しみとなるよう季節や行事にあった食事を提供しました。

入所者一人ひとりの身体状況を把握し、食事の形態等を工夫しました。

(3) 日常の援助

① 入浴の援助

入所者の身体状況に応じた入浴を行いました。必要に応じて、定時の入浴日入浴時間以外にも実施しました。要介護者については、個浴にて安心して入浴をしていただきました。

② 衣類、寝具等の援助

入所者の身体状況により衣類、寝具等を個々に選択し、常に清潔に保つように心掛けました。

③ 生活環境の見直し

安全かつ安心した生活を過ごせるよう、入所者の生活の場を常に見守り、必要に応じて改善するように努めました。入所者の展示スペースを設置し創作教室の作品や趣味の作品を展示しました。

④ 喫茶タイムの実施

入所者の日常生活における楽しみと地域住民及び入所者同士のふれあいの場として、「喫茶タイム」を毎週火曜日に実施しました。

⑤ クラブ活動の充実

外部講師による、音楽療法教室、創作教室を実施しました。また、健康講座で教えて頂いた『しぞ〜か〜でんでん体操』を基に体操クラブを新設し、入所者の健康維持・筋力向上に努めました。

2 健康管理、医療体制について

入所者の重度化が進むなか、常に入所者の心身の状態の把握に努め、異常時の早期発見と病院受診及び健康管理を行いました。また、体操クラブや館内ウォーキングなど活動機会を増やし、健康増進に努めました。さらに、入所者に対する「食育」にも力を入れ、専門家による講座を開催して健康・食事・栄養に関する情報を正しく理解していただくよう努めました。

感染症対策は、インフルエンザ・ノロウイルスに対する感染予防を重点的に実施し、予防することができました。

3 危機管理体制について

安全管理体制の確立を図り、地震、火災、天災等の非常事態に備え、行政機関及び地域団体と連携をとりながら防災体制の万全を期すとともに、防災設備の点検等を定期的に行い、災害時に迅速かつ的確な対応ができるよう防災訓練(避難訓練、消火訓練等)を毎月2回実施し、職員並びに利用者の防災意識の向上に努めました。なお、総合防災訓練を9月と11月に行い、昼間と夜間を想定した訓練を各1回ずつ実施し、訓練の一環として防災食を使用した炊き出し訓練も実施しました。また、入所者全員分の緊急持出用リュックを用意し、懐中電灯など非常時に必要な物品を常備しました。この他、消火栓使用訓練や簡易発電機作動訓練、防災盤取扱訓練等の実施や県地震防災センターからDVDを借用し、座学による訓練も行なうなど、工夫した訓練を実施することに努めました。

また、相模原事件を教訓とした施設防犯の強化対策の一環である、防犯カメラの設置及びセキュリティシステムの導入が完了しています。

この他、糸魚川の風害による大規模火災の発生や、大雨による水害で岩手県の福祉施設が被害を受けるなど、風水害が多く発生したことを受け、定期防災訓練として訓練を実施しました。

4 地域交流について

地域交流室を、地域住民に広く利用していただきました。また、地元自治会と近隣保育園の協力を得て施設敬老会を行いました。

地区社協が開催するS型デイサービスを地域交流室で行い、入所者も参加し地元の方との交流を深めました。新たなS型デイサービスの運営も始まり、地域住民との交流機会が増えています。

この他、地域社会との連携を目的として、同じ折戸地区の高齢者施設や近隣の小・中学校と積極的に交流を行ないました。

5 各種学校の体験学習・実習生の受け入れについて

各種学校の体験学習・実習生を積極的に受け入れました。また、社会福祉士取得の為の社会福祉援助技術現場実習や介護福祉士取得の為の介護実習の受け入れに際し、指導者講習会の受講が必須となっている為、今年度も介護福祉士の指導者講習会を受講しました。

主な実績

小中学校体験学習(運動会等)

東海大学附属静岡翔洋小学校3年生

社会福祉士援助技術現場実習

静岡福祉大学(1名)

日本福祉大学中央福祉専門学校(2名)

6 長期入所状況について

令和元年度入所者数 延べ人数 14,003人

7 生活予防・支援型短期保護事業(ショートステイ)

虐待などを理由として行政にて保護される方の、短期宿泊事業を行いました。令和元年度の延利用人数は873人、1日の平均入所者数は2.38名です。

8 ホームページのコンテンツの充実

施設の情報発信の為、ホームページに各種行事の様態を公開するなど、ホームページの内容充実に努めました。

9 主な事業内容

年 月 日	内 容
平成 31 年 4 月 1 日- 8 日	お花見(清水区内各所)
令和元年 5 月 9 日・5 月 16 日	全館業者清掃
令和元年 6 月 3 日-7 月 1 日	健康診断
令和元年 7 月 4 日	白扇閣合同清水七夕祭り見学
令和元年 7 月 11 日	野々垣住職講話
令和元年 7 月 18 日	不在者投票
令和元年 8 月 4 日	次郎長道中
令和元年 8 月 22 日	納涼祭
令和元年 9 月 5 日	総合防災訓練(昼間想定訓練)
令和元年 9 月 10 日	敬老会
令和元年 9 月 26 日	入所者意見交換会
令和元年 10 月 3 日	清水松風荘運動会
令和元年 10 月 8 日	炊出し訓練(総合防災訓練)
令和元年 10 月 17 日	健康講座
令和元年 11 月 5 日	総合防災訓練(夜間訓練)
令和元年 11 月 7 日	静岡市指導監査
令和元年 11 月 8 日-11 日	清水福祉総合文化祭参加
令和元年 11 月 18 日-20 日	全館業者清掃
令和元年 12 月 1 日	地域防災訓練(折戸地区)
令和 2 年 1 月 31 日	防災設備点検
令和 2 年 2 月 7 日	建築設備点検

令和2年3月26日	入所者意見交換会
令和2年3月30日	貯水槽清掃
令和2年3月31日	水質検査

10 奉仕・慰問

団体名・氏名	訪問回数	活動内容
東海大学付属静岡翔洋小学校	3	花束寄贈、運動会招待ほか
東海大学付属翔洋高等学校中等部	1	建学祭への招待
東海大学付属翔洋高等学校	1	建学祭への招待
のぞみ保育園	1	果物・野菜の寄贈、歌
相生保育園	2	花・果物・野菜の寄贈、歌
浜っ子	36	喫茶ボランティア
折戸地区シルバークラブ	2	清掃備品の寄贈
ボーイスカウト清水8団	1	もちつき・レクリエーション
清水年金協会	1	タオルの寄贈
日本キリスト教団	1	楽器演奏、歌・花の贈呈
折戸地区社会福祉協議会	1	歌・踊り・レクリエーション
正法人生会	3	お菓子の寄贈
リビングウェイ教会	1	歌・楽器演奏
外山ゆきお	8	写真コーナーの展示
矢倉太鼓保存会	1	太鼓
赤い羽根共同募金会	1	日用品購入助成金
江尻ボランティア(赤堀様)	1	歌・楽器演奏